

## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月11日

上場会社名 日本電計株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9908 URL <http://www.n-denkei.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)原 潤一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役専務 (氏名)佐藤 信介 (TEL) 03-3251-5731  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	17,917	17.0	455	21.9	510	48.9	331	50.4
27年3月期第1四半期	15,316	9.5	373	42.9	342	△4.7	220	8.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 378百万円(111.4%) 27年3月期第1四半期 179百万円(△57.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	42.30	—
27年3月期第1四半期	28.11	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	44,189	12,973	28.9
27年3月期	45,509	12,807	27.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 12,782百万円 27年3月期 12,607百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	13.00	—	25.00	38.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	13.00	—	25.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	16.5	1,200	12.5	1,200	1.3	750	13.6	95.56
通期	85,000	5.3	2,400	△9.7	2,400	△22.1	1,500	△23.1	191.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	7,879,005株	27年3月期	7,879,005株
28年3月期1Q	30,880株	27年3月期	30,752株
28年3月期1Q	7,848,165株	27年3月期1Q	7,848,812株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
5. 補足情報 .....	8
受注の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、円安や株高を背景とした企業業績の改善により、緩やかな景気回復基調が続いておりますが、輸入原材料が割高となったことから諸物価が上昇していることに加え、中国経済の鈍化やギリシャ債務問題等で先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する電子計測器、電源機器、環境試験機器等の業界におきましては、当社の主要ユーザーである電機業界では、新型スマートフォンやタブレット端末関連の売上停滞から関連する電子部品メーカーの業績には陰りがみられますが、概ね好調に推移いたしました。また、自動車業界では、国内の設備投資には慎重な姿勢が見られるものの、好調な業績を背景に、海外での設備投資が引き続き積極的に行われております。また、環境・新エネルギー関連市場でも、太陽光発電、蓄電池開発分野等幅広い分野で底堅い研究開発が進められております。

このような状況のもと、当社グループは、国内・海外の幅広い営業拠点網を活用して、こうした関連市場を中心に積極的なソリューション営業活動を展開いたしました。

以上の結果、国内での好調な業績に加え、特に国内・海外子会社の業績も概ね好調に推移したこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は17,917百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。営業利益は455百万円（前年同四半期比81百万円増）、経常利益は510百万円（前年同四半期比167百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は331百万円（前年同四半期比111百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,319百万円減少し、44,189百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,426百万円減少し、40,288百万円となりました。商品及び製品が924百万円増加いたしました。受取手形及び売掛金が2,127百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて106百万円増加し、3,900百万円となりました。投資有価証券が時価評価等により93百万円増加したこと等によるものであります。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,356百万円減少し、28,107百万円となりました。支払手形及び買掛金が2,871百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて870百万円増加し、3,108百万円となりました。長期借入金が増加したこと等によるものであります。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて166百万円増加し、12,973百万円となりました。配当金の支払により196百万円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益を331百万円計上したことにより利益剰余金が135百万円、その他の包括利益累計額合計が38百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、本資料の公表時点において、平成27年5月13日に「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮して税金費用を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,273,459	4,930,440
受取手形及び売掛金	33,399,733	31,271,917
商品及び製品	1,650,061	2,574,440
仕掛品	16,050	18,497
原材料及び貯蔵品	61,434	68,312
繰延税金資産	167,277	174,192
その他	1,221,736	1,323,050
貸倒引当金	△74,438	△72,006
流動資産合計	41,715,315	40,288,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	886,078	886,371
減価償却累計額	△451,249	△457,340
建物及び構築物(純額)	434,828	429,031
車両運搬具	200,351	204,693
減価償却累計額	△112,240	△118,775
車両運搬具(純額)	88,110	85,918
工具、器具及び備品	1,015,991	1,035,268
減価償却累計額	△689,399	△703,115
工具、器具及び備品(純額)	326,592	332,153
土地	1,231,389	1,231,389
リース資産	19,052	19,052
減価償却累計額	△8,589	△9,463
リース資産(純額)	10,463	9,589
有形固定資産合計	2,091,385	2,088,082
無形固定資産		
リース資産	11,760	11,009
その他	136,245	131,425
無形固定資産合計	148,005	142,435
投資その他の資産		
投資有価証券	954,749	1,048,065
長期貸付金	75,719	69,019
その他	537,367	566,980
貸倒引当金	△13,319	△14,118
投資その他の資産合計	1,554,517	1,669,947
固定資産合計	3,793,907	3,900,465
資産合計	45,509,223	44,189,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,453,035	13,581,331
短期借入金	11,758,660	12,646,955
リース債務	7,678	7,560
未払法人税等	809,291	328,705
その他	1,434,939	1,542,524
流動負債合計	30,463,605	28,107,077
固定負債		
長期借入金	2,079,982	2,937,222
リース債務	16,549	14,921
繰延税金負債	107,516	127,543
その他	34,192	28,984
固定負債合計	2,238,241	3,108,671
負債合計	32,701,846	31,215,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,333,000	1,333,000
利益剰余金	9,301,902	9,437,659
自己株式	△27,866	△28,073
株主資本合計	11,766,205	11,901,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	237,980	279,794
為替換算調整勘定	603,762	600,922
その他の包括利益累計額合計	841,743	880,716
非支配株主持分	199,428	191,089
純資産合計	12,807,376	12,973,560
負債純資産合計	45,509,223	44,189,310

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	15,316,346	17,917,259
売上原価	13,399,398	15,770,074
売上総利益	1,916,948	2,147,185
販売費及び一般管理費	1,543,015	1,691,436
営業利益	373,932	455,748
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,238	11,566
仕入割引	17,696	19,190
為替差益	—	38,935
受取地代家賃	—	2,961
その他	8,055	6,165
営業外収益合計	32,991	78,818
営業外費用		
支払利息	29,035	23,214
為替差損	35,310	—
その他	3	1,094
営業外費用合計	64,350	24,309
経常利益	342,573	510,256
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	15,121	—
特別利益合計	15,122	—
特別損失		
固定資産除却損	500	83
投資有価証券評価損	6,359	—
特別損失合計	6,860	83
税金等調整前四半期純利益	350,835	510,173
法人税等	118,980	172,294
四半期純利益	231,855	337,879
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,186	5,916
親会社株主に帰属する四半期純利益	220,669	331,963



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	231,855	337,879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,655	41,813
為替換算調整勘定	△89,219	△719
その他の包括利益合計	△52,563	41,093
四半期包括利益	179,291	378,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,476	370,936
非支配株主に係る四半期包括利益	8,814	8,036

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

## 受注の状況

	連 結		
	売上高	受注高	確定受注残高
28年3月期第1四半期(千円)	17,917,259	23,149,241	13,600,987
27年3月期第1四半期(千円)	15,316,346	20,890,704	11,951,839
増減額(千円)	2,600,913	2,258,537	1,649,148
増減率(%)	17.0	10.8	13.8
27年3月期(千円)	80,712,305	82,703,829	8,369,005

※平成27年6月末現在、上記の確定受注残高とは別に、推定金額645,888千円の価格未確定受注残高があり、確定受注残高13,600,987千円との合計は、14,246,876千円となります。また、前期の第1四半期では、この価格未確定受注残高は、738,400千円があり、確定受注残高11,951,839千円との合計は、12,690,239千円でしたので、対前年同期比で1,556,636千円増加しております。

(注) 価格未確定受注残高とは、単なる引合い材料ではなく、受注自体は決定しているが、価格が未だ最終確定していない受注のことです。この価格未確定受注残高は、価格確定時点で確定受注高に組み入れられます。